



特定非営利活動法人  
ニッポン・アクティブライフ・クラブ交野拠点

2010年度（第2回）

# ナルク「いわふねクラブ」 定時総会 議案書



日 時 2010年6月5日（土）午前10時

場 所 星の里 いわふね 研修室  
交野市私市9-4-8  
TEL 893-3131

# 定時総会次第

10:00~11:50

1. 開会の辞
2. 代表挨拶
3. 来賓紹介・挨拶
4. 議長選出
5. 議事 ページ
  - (1) 2009年度 活動報告 1~4
  - (2) 2009年度 会計報告 5~6
  - (3) 2009年度 会計監査報告 6
  - (4) ナルク交野運営規則一部改定(案) 7~9質疑応答
  - (5) 2010年度運営委員・監査・顧問(案)  
ならびに活動の分類と担当(案) 10~11退任運営委員挨拶
  - (6) 2010年度 活動計画(案) 12~13
  - (7) 2010年度 収支予算(案) 14質疑応答
6. 議長解任
7. 各種活動内容の紹介 別紙

時間預託活動・奉仕活動・文化、スポーツ活動
8. 閉会の辞

(休憩 30分)

<余興> ギター演奏会

第二部 (12:20~14:30)

懇親会 (バーベキュー)



# 2009年度 活動報告

## <総括>

2008年11月、ナルク「天の川クラブ」から分離し、独立拠点として運営を始めて1年半が経過いたしました。

会員の皆様方のナルクの理念を基本に置いた意志結集とナルク本部や姉妹拠点「天の川クラブ」のご指導、ご支援により、拠点としての基盤の確立と身の丈に合った拠点づくりへの足がかりが出来た1年でした。

以下に項目ごとの活動内容を報告します。

## 1. 会員活動の促進

### ①会員数の増加

2009年3月末時点、198名（121世帯）の会員が、2010年3月末時点で218名（134世帯）となり、20名（13世帯）増加しました。これは、会員の知人への声かけや、地域包括支援センターなどを通じて利用目的の入会者が増えたことが考えられます。さらに、魅力ある拠点づくりに努め、会員増に繋げていきます。

### ②地域会の開催

身近な会員同志が集まり、情報交換をするなど、顔の見える地域活動を活発にすることを目的に、昨年10月より「地域会」を開催しました。地域は「星田山手・星田西」、「幾野・郡津・松塚・倉治」、「天野が原・私部・梅が枝他」、「南星台」、「星田・妙見坂・藤が尾・妙見東」、「私市・私市山手・森南他」の6ブロックに区分し、その地域の世話人を中心に、全体の活動の報告や、意見交換など茶菓子を食べながら和やかな雰囲気での地域会でした。出席した会員の中には、「もし、自分が家事援助でボランティアを利用した場合は、この会員さん達にお世話になるのよね！」と安心された会員もおられました。

### ③活動意向調査の実施

1月下旬、全会員対象に「活動意向調査」を実施しました。「こんなボランティアなら月1～2回活動できます」、「事務所当番をやってみたい」、「同好会に参加したい」など前向きな姿勢が伺える意向を多く寄せていただきました。

この意向調査をもとに、各担当コーディネーターが会員のみなさまとコンタクトを取り、具体的に意向に沿った活動が出来るよう活用していきます。

### ④スキルアップ研修の実施

会員のボランティアとしてのスキルアップを図るための研修会を実施し、技量アップに役立てていただきました。

- ・ 「コーディネーター養成講座」

3月29日ラポール枚方で枚方・交野拠点合同で開催し、当拠点より22名の会員が受講しました。うち11名は新たに受講された会員です。さらに充実したコーディネーター体制が確立されました。

- ・ 「認知症サポーター研修」

9月18日交野ゆうゆうセンターで交野地域包括支援センターのご協力により開催し、会員29名が受講しました。

⑤姉妹拠点「天の川クラブ」との連携

「秋のつどい」、「コーディネーター養成講座」などの合同開催、文化・スポーツ同好会への相互参加や、必要に応じ、枚方・交野連絡会を開催し、情報の共有化と活動の連携を図りました。

## 2. 時間預託活動

2009年度の時間預託活動は、大きく伸張しました。(2008年度比+443点、23%アップ) 中でも、会員相互扶助活動の家事・介助支援や庭・植木手入れの提供が1033点(2008年比 +422点、69%アップ)と大きく増加しました。会員の高齢化の現象が要因でもありますが、双方向の助け合い、支え合いが、活発であることのあらわれであると思います。ただ、利用者側の支援内容の複雑化により、活動者側が対応出来ずに戸惑うことも多かったです。今後もこれらの利用者は増えてくると思います。そこでその利用者に対応出来る提供者の掘り起こしと技量アップのための研鑽が求められます。

福祉施設関係は、3カ所の福祉施設への支援活動が、引き続きコンスタントに実施されました。中でも、「きんもくせいデイサービス」での支援活動においては、本年2月より、週2回「話し相手」の活動内容が増え、それにとまなう新たな活動者も増えました。

また、3カ所の福祉施設以外に、倉治にある特別養護老人ホーム「美来」が、新たに会員に入会し、4月1日に奉仕活動として、デイサービスのお手伝いをしました。今後、交野市の北地域の福祉施設として、活動が期待出来ます。このような状況から福祉施設での活動会員が、毎月約40名と徐々に増えてきましたことは、喜ばしいことです。

一方、比較的男性会員が活動できる「ハウスヘルパー」「パソコン指導」「庭・植木手入れ」「送迎」を利用される会員は、まだ少なく、あわせてこれらの活動提供会員が不足しています。会員のみなさまが積極的に活動に参加されることを望みます。

## 3. 奉仕活動

奉仕活動は、福祉施設での季節行事へのスポット的支援活動、子供の下校時の安



全見守り隊などの子育て支援活動、ナルク「いわふねクラブ」運営のための各種支援活動などが主な活動でした。2009年度は1729点で、毎月40名前後の会員が活動されました。ただ、環境美化への取り組みは低調でしたが、エコ活動の取り組みについては、会報でもお知らせしたように、エコキャップ、プルトップ、パソコンのインクカートリッジの収集を始め、先般開催された「環境フェスタ in 交野2010」に、収集したプルトップなどを持って行きました。

#### 4. 事業活動

ナルク福祉調査センターが行う「介護サービス情報の公開」調査員として、豊島・戸田・斉藤各運営委員が、特別養護老人ホームなどの介護サービス調査をされました。

#### 5. 文化・スポーツ活動

2009年度は新たに文化同好会として「囲碁の会」「絵手紙の会」「ビーズの会」「カラオケの会」が、そしてスポーツ同好会として「ゴルフの会」がスタートし、会員が気楽に参加し、趣味を生かし、楽しむ場として活発に行われました。新たな友達の輪が広がったと喜んでいる会員もおられます。毎月30～40名の会員が参加されました。

また、毎月第3金曜日午後1時から開催された「サロン」では、気軽に会員が参加しあえる工夫した内容で実施されました。特に、新入会員に声かけをし、ナルクへのデビューの機会をつくりました。

毎月、会報（3面）に文化・スポーツ同好会の実施予定内容や活動内容記事を掲載することにしました。

#### 6. 事務局活動

「いわふねクラブ」の運営をスムーズに行うための会計業務、会員管理システム運用業務、会報編集発行業務、ホームページ運営業務などを、一部の会員に自身が過去に培われた技能を発揮し担当していただきました。また、事務所当番は、誰でも担当可能です。電話の応対、来客対応、郵便物受取りなど簡単な事務所業務です。積極的に担当してください。

# 活動の結果 (2009年4月～2010年3月末日)

	09/4	5	6	7	8	9	10	11	12	10/1	2	3	合計	(08年度との対比)	月平均
会員数 (設立時172名)	197	202	205	207	206	202	210	214	214	216	215	218	-	+20	-
世帯数 (設立時103世帯)	121	124	126	127	126	124	128	130	131	132	132	134	-	+13	-
家事支援	67	53	77	65	76	78	55	57	69	61	69	83	810	+285	67
福祉施設支援	120	95	113	121	93	108	100	93	94	94	108	119	1258	-13	105
庭・植木手入れ	14	3	49	27	16	3	3	42	18	0	14	15	223	+137	19
パソコン指導	2	0	2	2	0	2	2	3	1	0	4	4	22	-26	2
ハウスヘルパー	0	3	4	0	0	1	6	2	0	3	0	0	19	+13	1
送迎	0	12	8	3	4	5	9	2	1	5	0	0	49	+47	4
小計	203	166	253	218	189	197	194	199	183	163	195	221	2381	+443	198
事務所当番他	50	45	55	53	52	39	51	43	45	52	51	55	591	-	49
時間預託活動点数合計	253	211	308	271	241	236	245	242	228	215	246	276	2972	-	247
福祉	22	0	16	47	3	18	88	34	77	5	0	4	314	-	26
子育て	11	28	26	21	0	22	27	10	18	12	16	15	206	-	17
ナルク活動	129	86	78	101	103	85	136	79	58	150	102	102	1209	-	101
奉仕活動点数合計	162	114	120	169	106	125	251	123	153	167	118	121	1729	-	144

単位:点数

福祉 : きんもくせい、天の川明星などで行われる各種行事などのボランティア

子育て : 児童の下校時の見守りなどのボランティア

ナルク活動 : 会報手配り、会議出席、イベント参加などのボランティア



# 収 支 計 算 書

2009年度（2009年4月1日～2010年3月31日）

（単位：円）

科 目	09年度予算	09年度実績	予算比	09年度実績の内容
（収入の部）				
会費収入	202,000	205,000	101.5%	本部より拠点交付金
内部収入	108,000	51,100	47.3%	公表拠点協力金、エンディングノート
時間預託活動寄付金	876,000	1,147,500	131.0%	福祉施設、家事支援活動
寄付金	-	25,050	-	退会者・移送提供者他からの寄付
受取利息収入	-	526	-	貯金利息
収入合計	1,186,000	1,429,176	120.5%	
（支出の部）				
内部支出	-	5,000	-	ナルク本部会計システム使用料
旅費交通費	54,000	45,160	83.6%	事務所当番他交通費
通信運搬費	116,000	144,321	124.4%	電話使用料、インターネット料、郵送料
消耗品費	75,000	119,154	158.9%	会報作成、文具、用紙代他
会議費	184,000	261,721	142.2%	総会、秋のつどい、その他会議費用
保険料	-	16,160	-	事務所損害保険料
ボランティア保険料	20,000	20,000	100.0%	会員活動保険料
租税公課	-	400	-	消費税負担分
支払手数料	-	5,050	-	銀行振込手数料他
賃借料	480,000	480,000	100.0%	事務所家賃
水道光熱費	66,000	62,850	95.2%	水道、電気使用料
減価償却費	-	-	-	
雑費	-	2,215	-	会員弔辞関係
予備費	100,000	-	-	
支出合計	1,095,000	1,162,031	106.1%	
当期収支差額	91,000	267,145	293.6%	
前期繰越金		806,999		
次期繰越金		1,074,144		

## 貸借対照表

2010年3月31日 現在

(単位：円)

	科 目	期 首	期 末	増 減	期末残高の内容等
資 産 の 部	(現金預金)	( 2,472,829)	( 2,732,274)	( 259,445)	
	現 金	26,331	5,517	-20,814	
	郵便貯金	185,208	347,087	161,879	交野私市郵便局
	郵便貯金定期	2,000,000	2,000,000	-	"
	郵便振替	261,290	379,670	118,380	大阪貯金事務センター
	(棚卸資産)	( 8,400)	( 6,500)	( -1,900)	
	貯 蔵 品	8,400	6,500	-1,900	エンディングノート在庫分
	(短期債権)	( 144,900)	( 154,340)	( 9,440)	
	未収入金	95,420	104,760	9,340	3月度利用者請求額
	内部未収入金	9,480	7,480	-2,000	枚方拠点への請求額
	前 払 金	40,000	42,100	2,100	事務所家賃翌月分他
	(固定資産)	( -)	( -)	( -)	
	工具器具備品	560,579	560,579	-	エアコン、パソコン、プリンター
	減価償却累計額	-560,579	-560,579	-	同上減価償却費見合い
	合 計	2,626,129	2,893,114	266,985	
負 債 ・ 資 本 の 部	(短期債務)	( 9,130)	( 8,970)	( -160)	
	内部未払金			-	
	未 払 金	9,130	8,970	-160	3月度提供者交通費
	(固定負債)	( 1,810,000)	( 1,810,000)	( -)	
	運営積立金	1,810,000	1,810,000	-	将来の事務所運営費用
	その他積立金			-	
	(正味財産)	( 806,999)	( 1,074,144)	( 267,145)	
	前期繰越金	806,999	806,999	-	
当期収支差額		267,145	267,145		
合 計	2,626,129	2,893,114	266,985		

## 2009年度 会計監査 報告書

NALC 交野 拠点

代表 豊 島 隆 殿

2009年4月1日から2010年3月31日までの会計書類を監査した結果、収支は正しく処理され、事務の取り扱いも適正であると認めます。

以 上

2010年5月10日

監 査 高 木 徹 



## NALC（ナルク）・交野運営規則（改定案）

### （名称および所在地）

1. この会の名称は、特定非営利活動法人「ニッポン・アクティブライフ・クラブ 交野拠点」とする。

愛称はNALC「いわふねクラブ」とし、通常これを使用する。

この会の連絡場所は下記に置く。

所在地 大阪府交野市私市1丁目1-6 田代マンション205号室

### （組織）

2. この会は「ニッポン・アクティブライフ・クラブ」の活動拠点である。

### （会員）

3. 1 この会は「ニッポン・アクティブライフ・クラブ」の会員で、大阪府交野市およびその周辺に居住する会員をもって組織する。
- 2 この会で活躍することを希望し、NALC理事会およびNALC「いわふねクラブ」運営委員会の了解を得られた会員を含む。

### （目的および活動、事業）

4. 1 この会は「ニッポン・アクティブライフ・クラブ」定款第4条の目的に基づき、同第5条の活動を行う。
- 2 この会は前項の活動にかかわる同第6条の事業を当該地域（3. 1項）にて行う。

### （機関）

5. この会に次の機関を置く。

総会

運営委員会

### （総会）

6. 1 総会は、この会の最高意思決定機関である。
- 2 総会は、定時総会と臨時総会とし、定時総会は「ニッポン・アクティブライフ・クラブ」総会后1ヶ月以内に開催する。
- 3 総会は、この会の会員をもって構成し、会員の3分の1（委任状を含む）以上の出席をもって成立する。
- 4 臨時総会は、運営委員会が必要と認めたとき、また、この会の会員の3分の1（議決権者数）以上から会議の目的を記載した書面により召集の要請があったときに開催する。
- 5 総会は、代表が招集する。
- 6 議長は、その総会において出席した会員の中から選出する。
- 7 議決は、出席会員の過半数をもって成立する。可否同数のときは議長の決するところによる。ただし、①②③については、理事会の承

認を受けなければならない。

- ① 運営規則の変更
- ② 解散
- ③ 合併および分離
- ④ 事業報告および事業計画
- ⑤ 本部総会で議決された収支予・決算の報告
- ⑥ 運営委員・監査・顧問の選任または解任
- ⑦ 運営委員・監査・顧問の職務
- ⑧ その他、この会の運営に関する重要事項

#### (運営委員会)

7. 1 運営委員会は、代表、副代表、事務局長、運営委員、会計、顧問をもって構成し、代表が会議を招集する。
- 2 運営委員会は、本部総会前に予・決算を議決し、本部に提出する。
- 3 運営委員会は、次の事項を決議する。
  - ① 総会の決議した事項の執行に関する事項
  - ② 総会に付議すべき事項
  - ③ その他総会の議決を要しない会務の執行に関する事項

#### (運営委員・監査)

8. 1 この会に次の運営委員・監査を置く

##### 運営委員

代表	1名
副代表	若干名
事務局長	1名
会計	1名
その他の職務担当	若干名
<u>顧問</u>	<u>若干名</u>

監査 2名

- 2 運営委員・監査・顧問は、次の任務を持つ
  - ① 代表は、この会を代表し、この会の運営上の責任者でその業務を統括する。
  - ② 副代表は、代表を補佐する。
  - ③ 事務局長は、日常業務の運営、会員管理、時間預託および奉仕活動の管理を行う。
  - ④ 会計は、財政上の業務を掌る。
  - ⑤ 運営委員は、運営委員会の構成員として定款・この規則および運営委員会の議決に基づき、業務を執行する。



⑥ 監査は、財政上の記帳記録を年1回以上監査し、本部総会前に運営委員会に報告しなければならない。

⑦ 顧問は、代表の特命事項を任務とする。

- 3 運営委員・監査・顧問は、総会において会員の中から選出する。
- 4 運営委員・監査・顧問の任期は2年とする。ただし再任は妨げない。補充または増員により選任された運営委員・監査・顧問の任期は前任者または現任者の残任期間とする。

#### (財産および会計)

9. 1 この会の運営は、以下の財産をもっておこなう。

- ① 会費
  - ② 寄付金品
  - ③ 財産から生じる収入
  - ④ 事業に伴う収入
  - ⑤ その他の収入
- 2 会計に関する細部は、ニッポン・アクティブライフ・クラブ「会計マニュアル」に従い処理するものとする。
  - 3 NALC「会計マニュアル」に記載のない事項については、運営委員会の議決による。

#### (事業年度)

10. 事業年度は、4月1日から翌年の3月31日までとする。

#### 付則

1. 本運営規則は「ニッポン・アクティブライフ・クラブ」細則2条(2)項に基づいて定める。
2. この運営規則の運営細則は運営委員会において定める。
3. この運営規則は、2008年11月1日から施行する。
4. この運営規則は、2010年6月5日から施行する。

以上

## 【2010 年度 運営委員・監査・顧問(案)】

### 1. 運営委員及び担当職務は次のとおり

代 表	戸 田 十 九 一 (事業活動他)	
副代表	木ノ内 洋 (事務局長・会員活動促進)	田 中 暁 子 (文化・スポーツ活動)
運営委員	青 木 茂 代 (時間預託活動他)	大 西 聰 明 (会計)
	小井田 雅 夫 (会報)	斉 藤 康 子 (会計)
	坂 元 良 子 (時間預託活動)	渡 辺 陽 子 (奉仕活動)

( ) 内は、担当職務を示す。

### 2. 監 査

高 木 徹	山 本 保 子
-------	---------

### 3. 顧 問

豊 島 隆
-------

### <参考>

#### 地区世話人

星田地区	下 村 由 紀 子	妙見坂地区 (藤が尾地区)	佐々木 新 子
南星台地区	下 原 公 子	倉治地区 (青山地区)	津 村 芳 男
私部地区 (梅が枝地区)	村 上 寿 雄	天野が原①地区	竹 村 恵 美 子
星田山手①地区	井 田 敏 雄	天野が原②地区 (私部南地区)	小 磯 清 子
星田山手②地区 (星田西地区)	渡 邊 恵 美 子	私市地区 (森北・森南地区)	斉 藤 康 子
幾野地区	市 村 敏 夫	私市山手地区 (妙見東地区)	瀧 祥 子
郡津地区 (松塚地区)	橘 早 苗		



## 2010年「いわふねクラブ」活動の分類と担当(案)

大区分	中区分	小 区 分	コーディネーター			
1 時間預託活動	青木茂代	111 家事・介助・子育て支援 サブリーダー 坂元良子・渡辺陽子	私部・梅が枝・向井田 天野が原・青山・倉治・神宮寺 星田山手・星田西 幾野・郡津・松塚 私市・私市山手・森・寺 星田 妙見坂・妙見東・藤が尾 南星台	青木茂代・小磯清子 (倉治) 飯田則幸 増田文子・田中暁子・原 智佳子・中泉佐嗣子・笹谷眞智子 渡辺陽子・山本保子・小井田 満・渡邊恵美子 早川久代・魚住富美子 瀧 祥子・斉藤康子 米谷ユリ子・籠島恵子 坂元良子・飛山洋子 北尾早代子・下原公子・村田ひさ子		
			11-2 会員相互扶助V2	112 庭・植木手入れ	井田 敏雄	
				113 ハウスヘルパー	山崎 富男	
				114 送迎	小井田 雅夫	
				115 パソコン指導	山本 直	
			12 福祉施設支援V	122 きんもくせいデイサービス	渡辺 陽子	
				123 天の川明星デイサービス	坂元 良子	
				126 エイジフリー・ライフ星が丘	早川 久代	
				127 美 来	早川 久代	
			2 奉仕活動	21 福祉V	211 きんもくせいデイサービス	渡辺 陽子
					216 天の川明星デイサービス	坂元 良子
					217 ニチイケアセンター幾野	豊島 隆
					218 美 来	早川 久代
				22 子育て支援V	224 子供安全見守隊	豊島 隆
					23 環境美化V	231 クリーングリーン交野
232 天野川を美しくする会	木ノ内 洋					
3 事業活動	31 受託事業活動	312 介護サービス調査事業	豊島 隆			
4 文化・スポーツ活動	41 文化活動	411 サロン	田中 暁子・渡邊恵美子			
		413 折り紙の会	下原 公子			
		415 布遊びの会	原 智佳子			
		416 カラオケの会	村上 寿雄			
		417 囲碁の会	増田 博生			
		418 絵手紙の会	坂野 小夜美			
		419 ビーズの会	小井田 満			
	42 スポーツ活動	431 ゴルフ	酒井 義行			
		433 ウオーキング	吉田 之雄			
5 会員活動促進	51 会員活動促進	511 世話人会	木ノ内 洋			
		512 会員研修	山本 保子			
		513 イベント	田中 暁子・渡邊恵美子			
		514 地域会	木ノ内 洋			
6 事務局活動	61 事務局活動	611 事務局	木ノ内 洋			
		会員管理システム	早川 嘉彦			
		会計	大西 聡明・斉藤 康子			
		広報[会報・ホームページ]	小井田 雅夫・竹村 恒臣			
		渉外	豊島 隆・戸田 十九一			

【注】：この表で「V」は、ボランティアを意味する。

## 2010年度 活動計画（案）

ナルクの理念（自立・奉仕・助け合いで生きがい）を基本に置いた活動を行います。

### 1. 会員活動の促進

#### ①顔の見える運営をめざします。

会員数が200名を超え、行事などの際、名前と顔が一致しないほどになってきました。分離・独立の際の「顔の見える運営」を目指すため、昨年より6つの地域会を発足させたところ、小規模で和やかな話し合いが出来ること好評を得ています。その中からの要望も「いわふねクラブ」の活動に盛り込めるようになりました。今年度はさらに地域会を拡充し、より細やかな活動を目指します。

#### ②会員の高齢化に対応した取り組みをします。

男性69歳・女性66歳・平均67歳の状況の中、今後とも家事・介助支援の増加が予想されます。勿論、提供者増が課題となりますが、それ以上に独居の方々に対する取り組みが必要だと考えます。「意向調査」からも要望が明確になってきました。本部の今年度計画も参考にしながら、具体的な独り暮らし高齢者の見守り活動を計画してまいります。

#### ③近隣拠点との連携を図ります。

枚方拠点と合同開催していた「秋のつどい」は、会場の収容能力等の問題があり、それぞれでの開催を検討することになりました。そこで当拠点としては、今年度より総会後の「バーベキュー大会」に衣替えをしました。その他の研修会等については今後とも連携をしてまいります。また昨年からはまった「北河内地区・拠点連絡会」に参加し情報交換等連携を深めます。

### 2. 時間預託活動

①家事・介助支援の活動の伸びが著しく、「いわふねクラブ」の中心的な活動になりつつあります。提供者の皆様には、ぜひ福祉施設で培った介護・介助支援のノウハウを生かして積極的な活動をお願いしたいと思います。

②会員相互扶助 V2については、「困ったな」「こんなこと手助けしてほしいな」といった場合、「こんなことは無理だろう」「やってもらえないだろう」と思わず、気軽に事務所に電話・ファックスし、担当コーディネーターと相談していただくことがこの活動の活性化につながるのではないのでしょうか。ぜひ、電話をお願いします。

③福祉施設支援については、「きんもくせい」で、新たに2名体制の曜日が入ることになり、活動時間数の伸びにつながっています。今後この傾向が進めば提供者の時間数の増加もしくは新たな提供者が必要になってきます。的確な対応をしていきたいと思えます。



### 3. 奉仕活動

福祉施設におけるイベント支援については、新たに特養「美来」へ参加することとなりました。以前から懸案になっていた「市内・北部」への活動施設が出来たことになり、今後近隣会員の方々の活動を期待します。

「子供安全見守り隊」の活動は今後とも継続してまいります。

市民レベルでの認知度を高めるため、11月に開催される「健康福祉フェスティバル」への参加を計画しています。昨年より実施している「エコ活動」については、他のボランティア団体と連携しプルトップやインクカートリッジの回収に取り組みます。また「天野川を美しくする会」へ参加し、環境美化活動にも取り組みます。

### 4. 事業活動

ナルク福祉調査センターが行う「介護サービス情報の公表」調査員活動については、委託料が減少し今後の活動については見直しを検討する必要があると考えています。また、行政からの受託事業については、現状では困難な状況ではありますが、今後積極的にアプローチすることにより事業の受託を目指します。

### 5. 文化・スポーツ活動

現在、「会員同士の交流と親睦を深め、健康と生きがいづくり」を目標に9クラブが組織され活動していますが、1月に実施した「意向調査」からも新たな活動を要望されている方々がおられます。会員の中から意欲を持った方たちが集まり、新クラブが結成されれば願わしいことだと思っています。

### 6. 事務局活動

事務局スタッフは、ナルク交野拠点の活動を推進するため、事務処理を的確に行い、活動の推進と信頼を確保します。

「会報・いわふね」は、拠点活動の現状を会員に報告すると共に会員相互の活動を紹介することに意を注ぎます。ホームページは即時性を活用するとともに、会員は勿論のこと会員以外の方たちを対象にPR性も考えアップしたいと思います。

市の福祉活動に参画するため「委嘱」を受けた委員については引き続き貢献できるよう活動します。

- ・ 交野市地域活動福祉活動計画推進協議会 委員 (21.3/5～23.3/31)
- ・ 交野市ボランティアセンター推進協議会 委員(21.5/12～23.5/11)

## 2010年度 収支予算書

(単位：円)

	科 目	10年度予算	予 算 の 内 容
収入の部	会 費 収 入	224,000	25,000円+(1,500円×133会員世帯)
	内 部 収 入	10,000	エンディングノート販売協力金 他
	時間預託活動寄付金	1,152,000	エイジフリーライフ星が丘 16H×12月 天の川明星 32H×12月 きんもくせい 69H×12月 家事支援 60H×12月 その他支援 15H×12月
	計	1,386,000	
支出の部	内 部 支 出	20,000	ナルク本部会計システム他使用料
	旅 費 交 通 費	60,000	事務所当番、本部他出張費
	通 信 運 搬 費	149,000	電話使用料、インターネット料、郵送・切手代
	消 耗 品 費	117,000	会報作成、コピー用紙、封筒等文具代他
	会 議 費	224,000	年次総会、活動者交流会、地域会、研修会費等
	保 険 料	17,000	事務所損害保険料
	ボランティア保険料	22,000	会員活動保険料(102円×215会員)
	支 払 手 数 料	6,000	銀行振込手数料他
	賃 借 料	480,000	事務所家賃(40,000円×12月)
	水 道 光 熱 費	66,000	水道、電気使用料
	予 備 費	50,000	レクリエーション補助
	計	1,211,000	
	当期収支差額	175,000	

## 予算貸借対照表

(単位：円)

資 産 の 部	科 目	10年度末 予算	負債・資本の部	科 目	10年度末 予算
		現 預 金		2,926,644	
	貯 蔵 品	6,500		運 営 積 立 金	1,810,000
	未 収 入 金	88,000		( 正 味 財 産 )	( 1,249,144)
	内部未収入金	8,000		前 期 繰 越 金	1,074,144
	前 払 金	40,000		当 期 収 支 差 額	175,000
	工具器具備品	560,679			
	減価償却累計額	-560,679			
	合 計	3,069,144		合 計	3,069,144





特定非営利活動法人

ニッポン・アクティブライフ・クラブ

交野拠点

愛称：ナルク「いわふねクラブ」

〒576-0033 大阪府交野市私市1丁目1-6-205

TEL 072-800-8141 FAX 072-800-8145

ホームページ <http://ktn-nalc.com/> Eメール [nalc-katano@alt0.ocn.ne.jp](mailto:nalc-katano@alt0.ocn.ne.jp)